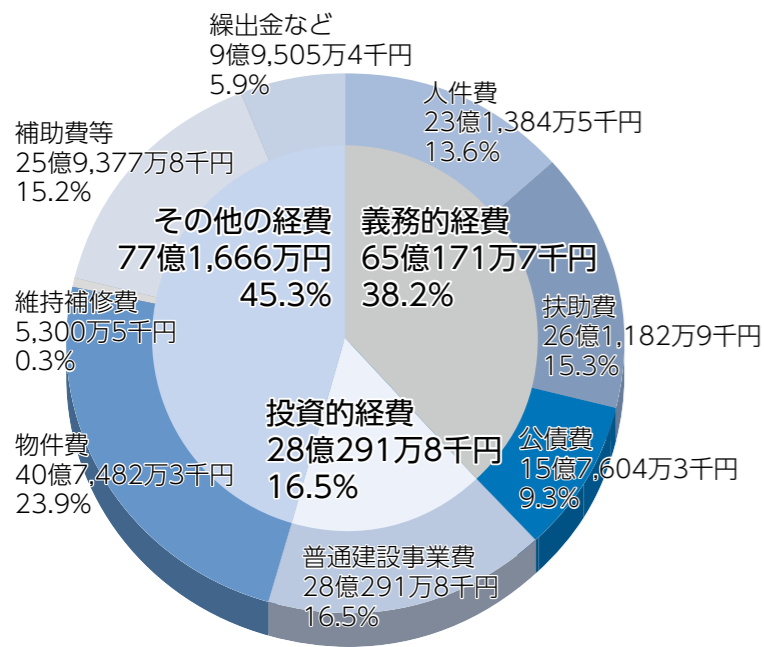


## 一般会計 歳出 170億2,129万5千円



※端数調整のため構成比の内訳と合計が合わない場合があります。

### 特別会計 予算

特別会計	予算額 (対前年度比)
土地取得特別会計	1億8,395万6千円 (33.4%増)
工業団地造成事業特別会計	8,482万3千円 (93.8%減)
国民健康保険特別会計	37億1,466万8千円 (1.2%減)
介護保険特別会計	26億4,573万1千円 (0.4%増)
後期高齢者医療特別会計	5億5,440万4千円 (25.3%増)

この他にも、健康保持増進事業などを行います。

後期高齢者医療特別会計  
75歳以上の人から納めていただいた保険料を、医療給付を行う熊本県後期高齢者医療広域連合へ納付します。

介護保険特別会計  
高齢者の介護に関するサービス給付などを行います。  
主な財源は、40歳以上の人に納めていただく国民健康保険税や国・県からの支出金などです。

土地取得特別会計  
町の事業で使う土地を事業実施に先行して取得するための会計で、主に土地の管理を行います。  
工業団地造成事業特別会計  
地域経済の振興を図るため、第2原水工業団地での新工場の立地に必要事業を行います。  
国民健康保険特別会計  
74歳までの農業従事者・自営業

### 一般会計 歳出

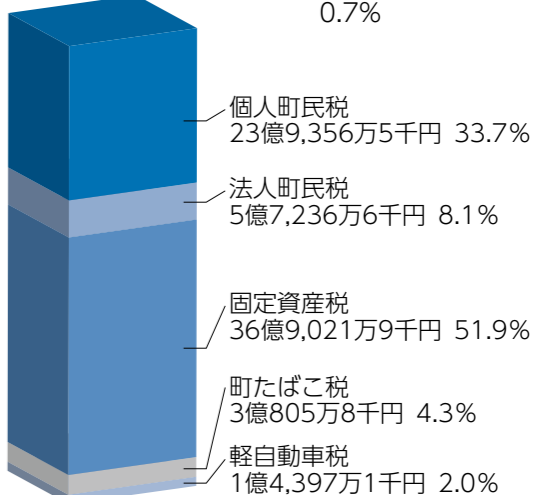
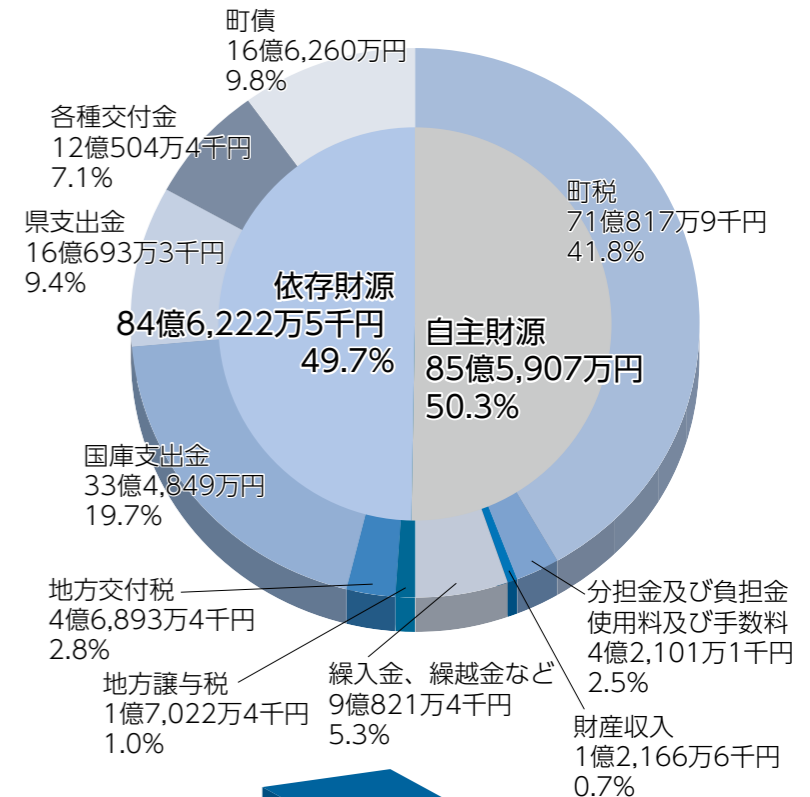
#### 性別別経費

人件費や扶助費など義務的経費は、65億171万7千円(前年度比2億2,281万8千円増)を計上しました。  
投資的経費は、28億291万8千円(前年度比4億3,492万9千円増)を計上しました。

### 特別会計の主な業務内容

減)を計上しました。

## 一般会計 歳入 170億2,129万5千円



歳入全体の41.8%を占める町税の内訳  
※端数調整のため構成比の内訳と合計が合わない場合があります。

自主財源  
歳入全体の50.3%となる自主財源は、85億5,907万円(前年度比3億8,666万円増)と見込みました。

#### 依存財源

歳入全体の49.7%となる依存財源は、84億6,222万5千円(前年度比5億8,395万4千円増)と見込みました。

町税は個人町民税、法人町民税及び固定資産税の増加により71億817万9千円(前年度比3億9,067万9千円増)と見込みました。

また、町債は、前年度から2億4,190万円増の16億6,260万円を借り入れる予定です。このうち、国から交付されるべき地方交付税の財源不足を補うために借り入れる臨時財政対策債は3億6,340万円と見込んでいます。

各種交付金は、地方消費税交付金等の増により増加する見込みです。

また、町債は、前年度から2億4,190万円増の16億6,260万円を借り入れる予定です。このうち、国から交付されるべき地方交付税の財源不足を補うために借り入れる臨時財政対策債は3億6,340万円と見込んでいます。

源は、84億6,222万5千円(前年度比5億8,395万4千円増)と見込みました。

各種交付金は、地方消費税交付金等の増により増加する見込みです。また、町債は、前年度から2億4,190万円増の16億6,260万円を借り入れる予定です。このうち、国から交付されるべき地方交付税の財源不足を補うために借り入れる臨時財政対策債は3億6,340万円と見込んでいます。

### 令和4年度当初予算

一般会計	170億2,129万5千円 (6.0%増)
特別会計	71億8,358万2千円 (13.9%減)
下水道事業会計	33億5,382万3千円 (47.3%増)
<b>総額</b>	<b>275億5,870万円 (3.3%増)</b>

※下水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計金額を表しています。

### 用語の説明

- 自主財源** 町が自主的に調達できる財源。自主財源が多いほど町の行政活動の自主性と安定性が高い。町税や財産収入など。
- 依存財源** 町が他の支援等により調達する財源。国や県から交付される補助金や町債など。
- 地方交付税** 全国的に一定の行政水準を確保するために国から交付されるお金。
- 国・県支出金** 国や県が事業費の一部を負担したり、補助したりするお金。
- 町債** 町が施設の整備を行う場合などの財源として借り入れるお金。

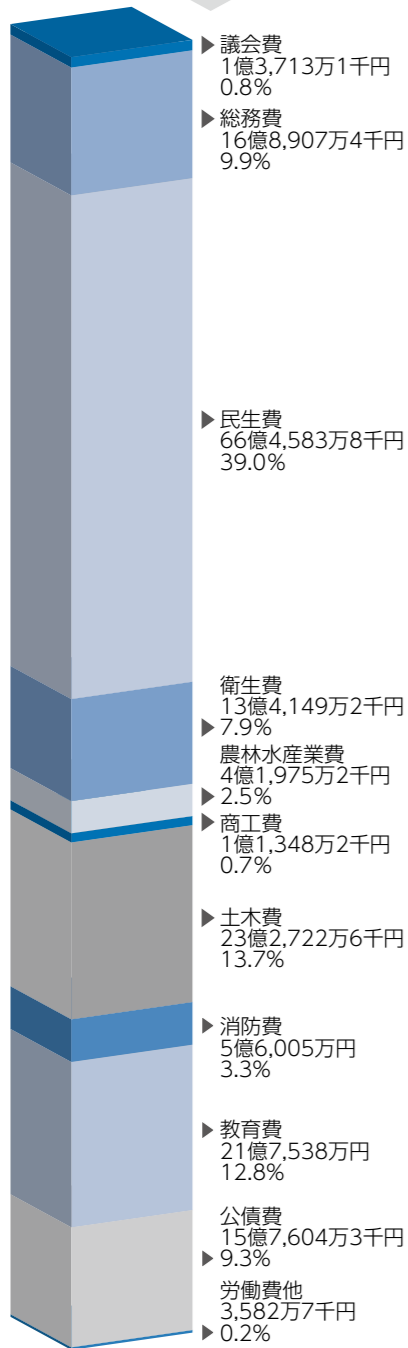
- 線入金** ほかの会計や基金(町の貯金)などから受け入れるお金。
- 義務的経費** 支出が義務づけられていて、任意に減らせないお金(人件費、扶助費、公債費)。
- 投資的経費** 施設や道路など将来に残るものを造るために支出されるお金。
- 扶助費** 社会保障制度の一環として、各種の法令(障害者総合支援法、児童福祉法など)に基づき支出されるお金。
- 線出金** ほかの会計へ支出されるお金。

# 令和4年度 予算

町の一般会計、特別会計および下水道事業会計の予算総額は275億5,870万円で前年度比8億9,004万6千円増(3.3%増)です。

☎ 財政課 財政係 ☎ (232) 2130

### 目的別経費



※端数調整のため構成比の内訳と合計が合わない場合があります。

### 下水道事業会計予算

下水道事業(公共下水道事業と農業集落排水事業)については、「地方公営企業法」を適用(財務規定等)した会計処理を行っています。

- ▶公営企業会計は、収益的収支と資本的収支に分けて会計処理を行います。
- ▶収益的収支は、下水道事業を運営するための経営活動に要する経費とそのための財源です。
- ▶資本的収支は、下水道施設の建設や改良などに要する経費とそのための財源です。

下水道課 業務係 ☎(232)2164

収益的収支		資本的収支	
事業収益	14億120万8千円	資本的収入	15億9,844万2千円
事業費用	13億3,015万4千円	資本的支出	20億2,366万9千円

※資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金(収益的収支の事業費用のうち現金の支出を必要としない減価償却費などの費用)などで補填します。

### 令和4年度 of 主な事業

議会費	
議会運営費	1億3,713万円

総務費	
自治会関係事業	5,608万円
地区公民館耐震化事業	1,986万円
生活・安全対策事業	1,310万円
ふるさと寄附金事業	4,571万円
地域公共交通事業(町内巡回バス等)	3,766万円
電子計算システムの運用管理	1億9,881万円
就業構造基本調査費	78万円
コンビニ交付サービス事業	90万円
町長選挙費	1,977万円
参議院議員通常選挙費	1,941万円
総務関連町民センター等施設運営	5,829万円

民生費	
障害者福祉費(総合支援費他)	13億4,534万円
高齢者福祉費	3,060万円
子ども総合相談事業	898万円
放課後児童健全育成事業	1億5,131万円
放課後児童クラブ施設整備事業	2億3,519万円
児童手当	8億8,594万円
保育所運営費(公立2園)	2億2,955万円
私立保育所保育委託料	13億8,477万円
認定こども園運営給付費	3億6,125万円
小規模保育所等運営給付費	1億7,028万円
国民健康保険特別会計繰出金	2億6,432万円
介護保険特別会計繰出金	3億9,831万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	1億2,142万円
県後期高齢者医療広域連合負担金	3億3,377万円

衛生費	
子ども医療費助成(高3まで)	2億6,723万円
妊産婦・乳児健康診査事業	6,396万円
予防接種事業(インフルエンザ他)	2億432万円
各種健康診査事業	7,378万円
むし歯予防対策事業	753万円
さくよう健康倶楽部事業	1,742万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	1億1,907万円
菊池環境保全組合負担金(ごみ処理)	1億9,959万円
菊池広域連合負担金(し尿処理費)	1,563万円
菊池広域連合負担金(火葬場費)	908万円
ごみ収集運搬業務委託料等	1億1,958万円
リサイクル奨励金等 他3補助事業	848万円
太陽熱温水器、雨水浸透樹他 設置補助事業	142万円

労働費	
勤労青少年ホーム、働く婦人の家運営費	354万円

農林水産業費	
農業振興費	1,764万円
畜産振興費	926万円
土地改良事業(水路の整備など)	1億2,623万円
下水道事業(農業集落排水)への補助	3,170万円
森林整備事業(町有林管理など)	915万円
次世代人材投資事業	825万円
地域おこし協力隊事業	480万円
多面的機能支払交付金事業	8,444万円
総合交流ターミナル施設管理事業	4,225万円

商工費	
商工振興費	4,052万円
企業誘致対策事業	5,746万円
観光費	368万円

土木費	
道路等の新設改良	4億6,796万円
道路等の維持管理	3億9,895万円
危険ブロック塀等安全確保支援事業	200万円
土地区画整理事業	1億5,752万円
(仮称)原水駅周辺土地区画整理事業	1億4,154万円
公園の維持管理	1億1,457万円
菊陽杉並木公園拡張整備事業	6億5,196万円
町営住宅の維持管理	1,242万円
下水道事業(公共分)への負担など	2億3,485万円

消防費	
菊池広域連合負担金(消防費)	4億3,774万円
非常備消防費(消防団員関係費など)	5,386万円
消防防災施設整備事業	2,588万円
防災管理費	2,736万円
光の森防災広場管理費	967万円

教育費	
中学生海外派遣事業	561万円
小中学校教育機器借上(ネットワーク、電子黒板、タブレット端末等)	1億1,769万円
小中学校各種非常勤講師等活用	9,171万円
私立幼稚園費	8,333万円
菊陽北小学校建設費	4億8,901万円
武蔵ヶ丘北小学校建設費	2億5,620万円
生涯学習の推進(施設の運営含む)	1億8,287万円
図書館の運営(ホール運営含む)	1億6万円

公債費	
元金	14億8,299万円
利子	9,306万円

### 特別会計予算内容

土地取得特別会計	
元金	1億8,270万円

工業団地造成事業特別会計	
工業団地造成事業(上水道工事負担金など)	7,982万円

国民健康保険特別会計	
保険給付費	26億7,678万円
国民健康保険事業費納付金	9億3,066万円
特定健康診査等事業	2,619万円

介護保険特別会計	
保険給付費	24億5,314万円
地域支援事業費	1億5,068万円

後期高齢者医療特別会計	
県後期高齢者医療広域連合納付金	5億3,052万円
健康保持増進事業	1,541万円

※分かりやすいように万円単位で記載しています。

### 目的別経費の内容

- 議会費(前年度比3・7%増) 議員の報酬や費用弁償、委員会の運営や議会広報など議会の活動に要する経費を計上しています。
- 総務費(前年度比5・3%増) 全般的な管理事務、企画調整事務、財政・財務に要する経費のほか人件費など通常必要とされる経費、また、統計調査や選挙費など区分できない経費を計上しています。
- 民生費(前年度比11・0%増) 社会福祉や高齢者福祉、児童福祉など町民の一人一人が一定水準の生活と安定した社会生活を営むことを保障するのに必要な経費を計上しています。
- 衛生費(前年度比10・1%減) 各種検診事業や子ども医療、清掃

- 農林水産業費(前年度比3・4%増) 農業委員会運営や農業・畜産・林業の振興、農業土木や農業構造改善などに必要な経費を計上しています。
- 商工費(前年度比4・5%増) 商工業の振興や企業誘致、工業団地の管理、観光業などに必要な経費を計上しています。
- 土木費(前年度比4・7%増) 道路や公園、町営住宅の整備や維持管理に要する経費のほか、土地区画整理事業などに必要な経費を計上しています。
- 消防費(前年度比3・4%減) 消防署の運営を行う菊池広域連合への消防負担金や町の消防団運営に

- 教育費(前年度比12・3%増) 教育委員会の運営や小・中学校、社会教育、体育振興にかかる経費のほか図書館運営に必要な経費を計上しています。
- 公債費(前年度比2・1%増) 町の借金である町債の返済元金および利子支払に必要な経費を計上しています。町債残高は、令和4年度末で184億8,943万5千円となる見込みです。
- 労働費(前年度比1・1%増) 労働者のための「勤労青少年ホーム(西部町民センター内)」や「働く婦人の家(三里木町民センター内)」の運営に必要な経費を計上しています。

やごみ処理の費用など町民が健康で衛生的な生活環境を保持するために必要な経費を計上しています。

要する経費、防火水槽や消防水利などの消防施設整備に必要な経費を計上しています。